

東地協ニュース 2018.6 第34号



年寄りの冷や水

株式会社 地盤試験所
代表取締役 金道繁紀

今回、第34回の定時総会をもって東地協の役員を退任させていただきました。会員の皆様には永らく大変お世話になり深く感謝申し上げます。実は少し寂しかったのですが、懇親会の席上、山崎先生に「こうして見ると金道さんがダントツにお歳ですね」と囁かれてすっきりしました。先生、私の心の痛手までけりをつけていただき有難うございます。とは言え、東地協の集まりには今後しばらく出席しようと考えていますので引き続きよろしくお願ひ申し上げます。

すこし、私たちの会社のことを話させてください。

(株)地盤試験所は1973年創業、現在45周年目を歩んでおります。従業員40人たらずの小さな会社です。とは言え所在地だけは4回変わっています、①墨田区江東橋4、②墨田区錦糸4、③墨田区緑4、今の④墨田区江東橋1と、まるでJR錦糸町駅の惑星のような会社です。創業当初この界限には鉄鋼販売会社が沢山あり、杭の載荷試験で消耗鋼材をたくさん使用する当社にとっては、ここがとても便利な場所だったのです。しかし昨今、消耗材はほとんど無くなり、電話一本で日本中どここの現場にでも届けてもらえる時代ですから、この町にいるメリットは何もありません。要はこの町が好きなのです。錦糸町駅北口から北斎通りに一歩足を踏みいれると、北方1kmにスカイツリーが根元から見えます。その通りを西方隅田川方面に歩くと10分たらずで地盤試験所事務所、さらに15分ほどで相撲神社として名高い野見宿禰神社、葛飾北斎誕生の地、その近周りには鼠小僧の墓で名高い回向院、国技館、吉良邸跡、勝海舟誕生地跡など、まるで江戸時代に踏み込んだような感覚に囚われます。昔はバスにのると爺ちゃん婆ちゃんの江戸下町弁が心地よく耳に飛び込んできたものでした。会社事務所が好きになることも、会社発展に繋がるのではないのでしょうか？ 東京オリンピック以降の建設事業の減少が取りざたされています。また今後は地上建設が減少し、地下建設が多くなるというニュースも流されています。地下工事では杭の載荷試験など無いでしょうから、弊社には大問題です。しかし昨年は、アフリカ、パプアニューギニア、アゼルバイジャン共和国、ベトナムなどで杭の載荷試験をやっていますし、さらなる海外受注を目指してもっか、杭の急速載荷試験装置の改良・開発を精力的に進めおります。私も数年後にせまった楽隠居を目指して、何かしなければなどと考えて、地盤工学会発行「地盤調査の方法と解説」の「二分冊の2」を開いたりしていますが、まさに年寄りの冷や水です。

● 会議報告等

○ 第34回定時総会

第34回定時総会は、5月8日(火)、測量地質健保会館7階大会議室において開催された。当日は会員数24社に対し、23社が出席(うち委任状提出5社)し、議案が審議され異議なく承認された。

< 議案 >

- (1) 平成29年度事業報告承認の件
- (2) 平成29年度決算報告及び監査報告承認の件
- (3) 役員改選の件

協会理事の任期満了に伴う改選が行われた。改選の結果、以下の通り決定承認された。

また、総会後の理事会において、会長、副会長の互選及び各委員会委員長が決定された。

理 事 (9名)

任期: 2年 (平成30~31年度)

< 内部理事 >

会 長 網代 稔 (株)ダイエーコンサルタンツ)
副会長 長谷川俊彦 (大和探査技術株)
総務・広報委員長 亀井 厚志 (応用地質株)
技術委員長 川井 康右 (川崎地質株)

< 外部理事 >

山崎 晴雄 (首都大学東京 名誉教授)
若松加寿江 (関東学院大学 防災・減災・復興学研究所)
桑原 文夫 (パイルフォーラム株 取締役 副社長)
塚本 良道 (東京理科大学 理工学部 教授)
片山 浩明 (東邦地下工機株 企画開発本部 開発部 次長)

監 事 (2名)

任期: 2年 (平成30~31年度)

監 事 倉持 知二((株)建設地盤)
監 事 鈴木 明夫 ((株)セントラル技研)

< 報告事項 >

- (1) 平成30年度事業計画の報告
- (2) 平成30年度予算の報告

※ 法令遵守の説明会

長谷川副会長より法令遵守の社会的使命について説明があった。

< 総会風景 >



役員改選



長谷川副会長による法令遵守の説明会



< 懇親会風景 > 於: 樹家

○ 理 事 会

1. 平成 29 年度 第 6 回

日時：平成 30 年 2 月 2 日（金）

- (1) 前回議事録の確認
- (2) 平成 29 年度正味財産(収支)見込
- (3) 平成 30 年度事業方針案
- (4) ボーリングマシン安全衛生特別教育講習会(春期)について
- (5) 東京都「災害時における応急対策業務に関する細目協定」の活用について
- (6) 社団法人化 20 周年記念行事の件
- (7) 総務委員会関係
 - 1) 東地協ニュース 33 号発刊（平成 29 年 12 月）
- (8) 広報委員会関係
 - 1) 広報PR活動結果
- (9) 技術委員会関係
 - 1) 東京湾岸地域の環境施設見学と地盤環境研修会報告（11 月 22 日）
 - 2) 防災展 2018 冬 in 世田谷 報告（1 月 21 日）
 - 3) 建通新聞社「連載企画 ジオ東京物語（ストーリー）」の執筆依頼について
- (10) 東京都建設局との意見交換会 報告（11 月 16 日）
- (11) 冊子「下請法ガイドブック研修用テキスト」の会員配布
- (12) 都議会自由民主党“飛躍のつどい”報告（12 月 18 日）
- (13) 賀詞の集い 講演会及び新年会 報告（1 月 18 日）
- (14) 平成 29 年度現地対策本部地震対策訓練（東京都港湾局）
（事前協議：1 月 25 日、訓練：2 月 28 日）
- (15) 正味財産（平成 30 年 1 月）
- (16) 2018 年新春特集号広告掲載について
- (17) 新聞情報
 - 1) 調査、設計成績評定要領の改定について
 - 2) 国土地盤調査センター設立について
- (18) 受注動向調査表
- (19) 全地連 E-mail かわら版

2. 平成 30 年度 第 1 回

日時：平成 30 年 4 月 5 日（木）

- (1) 前回議事録の確認
- (2) 平成 29 年度事業決算及び平成 30 年度事業計画・予算(案)
- (3) 役員改選の件
- (4) 第 34 回定時総会の進行について
- (5) 総務委員会関係
 - 1) 東地協ニュース 34 号企画案について
 - 2) 協会のホームページ改訂について
 - 3) 総務委員会および広報委員会の運営形態について

(6) 広報委員会関係

1) 広報PR活動実施状況について

(7) 技術委員会関係

- 1) ボーリングマシン安全衛生特別教育講習会(春期)報告（3 月 28 日～29 日）
- 2) 平成 30 年度東京都・中央区・港区合同総合防災訓練（9 月 2 日予定）について
- 3) 建通新聞社「連載企画 ジオ東京物語(ストーリー)」の執筆依頼
- 4) 東京都からの地盤調査に関する研修講師派遣依頼について

(8) 第 3 回若手社員教育講習会について（4 月 27 日）

(9) 平成 30 年地質の日記念街中ジオ散歩 in Kawasaki「生田緑地公園」見学会の後援（5 月 14 日）

(10) 「現場技術者のための地質調査技術マニュアル」の販売促進

(11) 平成 29 年度「第 3 回理事会」（全地連）について

(12) 第 2 回「災害対策セミナー in 東京」について

(13) 河川技術者資格試験について

(14) 地すべり防止工事試験について

3. 平成 30 年度 第 2 回

日時：平成 30 年 5 月 8 日（火）

- (1) 前回議事録の確認
- (2) 第 34 回定時総会の進行について
- (3) 第 2 回「災害対策セミナー in 東京」の実施について（平成 30 年 8 月上旬予定）
- (4) 技術委員会関係
 - 1) 平成 30 年度東京都・中央区・港区合同総合防災訓練について（9 月 2 日予定）
 - 2) 建通新聞社「連載企画 ジオ東京物語(ストーリー)」の執筆依頼
 - 3) 東京都からの地盤調査に関する研修講師派遣依頼について（8 月 22 日予定）
 - 4) 委員の交代について
- (5) 正味財産（平成 30 年 4 月）について
- (6) 電子契約の施行について

4. 平成 30 年度 第 3 回

日時：平成 30 年 5 月 8 日（火）

- (1) 会長、副会長の互選について
- (2) 各委員会委員長の決定

5. 次回理事会開催予定

日時：平成 30 年 7 月 19 日（木） 予定

☆ トピックス(協会行事紹介)

◎ 東京都防災展 2018 冬 in 世田谷

～ はじめよう ひとりひとりのそなえ ～

平成 30 年 1 月 21 日 (日)

東京都防災展 2018 が、防災・災害に関する知識を広く都民へ普及啓発することを目的に二子玉川駅二子玉川ライズ“ガレリア”にて催されました。

この防災展は、経験(体験)、思考型の展示を行い、若者や子育て世代を中心とした来場者が防災に対して気軽に興味を持ってもらえるような、楽しくわかりやすいコンテンツを充実させ、出展団体の防災に対する取組みを「親しみやすい」イメージにできるようなイベントを開催することで防災への間口広く、敷居を低くし、災害に対する備えの機運を醸成するのに非常に良い機会となったと感じました。

当協会は、『宅地の診断』という名のブースを設けて、関東地質調査業協会と共催で、以下に述べるイベントを開催しました。

(1) 地盤検索コーナー

Google Earth に土地条件図を重ねたソフトを用いて、参加者が希望する場所の地盤検索を行い、技術員が検索地の地盤についてわかりやすく説明しました。また、Google Earth に地盤のゆれやすさマップを重ね合わせて検索地の“ゆれやすさ”についての説明を加え、理解深めて頂きました。



地盤検索 宅地の診断

参加者は、非常に熱心に聴いており、かなり多くの質問がありました。なお、検索結果は、記録に、記憶に、残るようプリントアウトして参加者皆様に差し上げました。

(2) 液状化実験装置を用いた液状化の実演

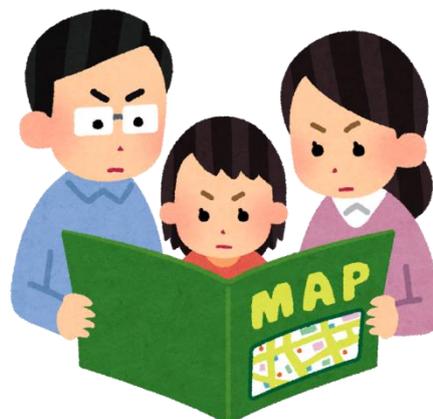
液状化実験装置を使って、液状化の実演をしました。この実験は、杭基礎、ベタ基礎、布基礎と異なる構造を有する建物の模型、マンホール、車などの模型を用いて、液状化現象とそれに伴う被害状況が可視化でき、非常に理解しやすいものです。

参加者は、興味深く実験を見守り、時に歓声を上げ、感じた疑問を我々に投げかけるなどして、積極的に参加していました。



液状化の実演

(技術副委員長 長谷川 理)



◎ 平成30年度ボーリングマシン安全衛生特別教育講習会
(春期・3月28日～3月29日)

この講習会は当協会の地質調査技術の向上に関する事業の一環として、毎年春・秋の2回実施しています。開催に際しては、毎回東邦地下工機株式会社(東京都品川区)様に資機材のご提供等多大なご協力を頂いております。この場をお借りし感謝申し上げます。

受講者は協会会員の他、さく井、土壌環境に加え一般応募の方も多く、今回は40名での実施となりました。近年の傾向として日本中から参加される方が多く、今回も関西方面や北海道・東北といった遠隔地域からの受講者もいらっしゃいました。

講義内容は、1日目に学科講習、2日目に実技講習と分かれており、講師は当協会の片山浩明理事ほか、実技では東邦地下工機様の職員の方々の御指導のもと、日常的に行われる現場作業を再現した形で行われ、受講者は真剣な眼差しで講義に聞き入っていました。

学科講義は、ボーリングマシンに関する知識(基礎知識・構造、運転及び点検・整備)、マシンの運転に必要な一般事項に関する知識(施工・力学と電気)および関係法令・災害事例等、現場に直結した内容で講義されました。

(学科講習状況)



翌日の実技講習は、会場の都合で今回のみ八王子市高尾町で実施しました。ボーリングマシンを3台使い、エンジンの始動・ロッドの上げ下ろしなど、各自実際に操作を行い、マシン操作時に潜んだ危険性等について実践的な講義が行われました。最近では20～30代の受講者、特にマシンを扱うことが初めての初心者が多く見られますが、現場管理等の職務にあたる人も多く、講習の重要性は更に高まるものと言えます。

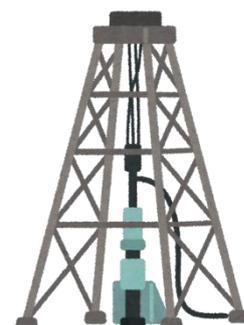
(実技講習状況)



実技講習終了後、2日間受講した全員に修了書並びにCPDポイントの授与が行われ、講習は無事定刻に終了しました。

ボーリングマシンを用いて地質情報を得る我々の仕事において、現場での安全作業は何よりも優先されるべきことであります。本講習は、現場作業での安全・安心を確保するために多くの知識を獲得できる場として、今後も継続して開催していきたいと思っております。今後も多くの方々のご参加を望みます。

(会長 網代 稔)



■ 会員(正会員・賛助会員)動向

(1) 住所変更

・(株)ダイヤコンサルタント 東京事務所

[新住所] 〒102-0075

東京都千代田区三番町 6-3 三番町UFビル 4階

TEL 03-3221-3660

FAX 03-3221-3659

住所、代表者、会社名等の変更がございましたら、お手数ですが協会事務局までご連絡をお願い致します。(協会事務局 TEL 03-3252-2963)

▲ 行事日程

日程	行事名・内容等
6月29日(金)	(全地連) 道路防災点検講習会
7月14日(土)	(全地連) 地質調査技士 資格検定試験
7月17日(水)	(関東) 経営講演会 (MPC 共催)
8月25日(土)	(関東・東京)
8月26日(日)	そなエリア東京 防災イベント [予定]
9月2日(日)	(関東・東京)
	東京都・中央区・港区合同総合防災訓練
9月6日(木)	(全地連) 技術フォーラム2018・高松
9月7日(金)	
10月頃	(東京) ボーリングマシン安全衛生 特別教育講習会(秋期) [予定]
10月13日(土)	(関東・東京)
10月14日(日)	平成30年度防災展(東京都主催)
11月2日(金)	(全地連) 地質リスク事例発表会
11月16日(金)	(全地連) 道路防災点検講習会
12月4日(火)	(関東) 地質調査技士 登録更新講習会



お店紹介

錦糸町駅北口、アルカキット錦糸町 10Fにある韓国名采福寿を紹介します。店内に入ると、まず大きな窓辺にスカイツリーがバンと迫ってきて、思はずホーっときます。2~10人の宴会向きで、家族ずれもおすすめです。

予約すると焼き肉食べ放題、酒飲み放題で 5,832 円だそうです。

普通、景色は最初しか見ませんが、チラッチラッと窓の外を見ながらの酒もなかなかおつまみですよ。

店名 「韓国名采福寿」
住所 墨田区錦糸 2-2-1
電話 03-3623-2910
営業時間 11:00-22:30



・ 編集後記 ・

さる5月8日に当協会の第34回定時総会が開催されました。

また、その後の懇親会も盛り上がり、二次会・三次会まで行かれた方も多かったようです。

総会時に理事の改選及び組織の変更が提案され決議されました。

長年ご尽力頂きました金道監事、西原技術委員長、熊坂総務委員長には本当に有り難うございました。今後とも色々な面で側方支援を頂けるとのことで、感謝しております。

また、新任の理事様におかれましてはこれからも宜しくお願いします。(A.T)

東地協ニュース 2018.6 第34号

発行・編集 一般社団法人東京都地質調査業協会

〒101-0047 東京都千代田区内神田 2-6-8 (内神田クレストビル)

TEL 03-3252-2963 FAX 03-3252-2971

<http://www.tokyo-geo.or.jp/> E-Mail info@tokyo-geo.or.jp